



片瀬山防災会

片瀬山防災だより

第7号 2008年10月31日

今回は、9月17日に実施しました「片瀬山防災訓練」の報告を特集します。
11月9日（日）、「防災ゼミナール」が開催されます。
地域住民が参加して、自主的に地域防災力を高めましょう！

防災訓練の報告：

今年の防災訓練は、南消防署の参加が得られず心配含みの防災訓練でしたが、各丁目自治会役員の方々及び住民の皆様方のご協力を得て素晴らしい防災訓練が出来ました事を先ずお礼申し上げます。前日心配していた天気も晴れて、これは幸先のよい兆候と喜んだ次第でした。朝9時から班長さんとボランティア登録をして頂いた人での安否確認から始まり、一時避難場所へ移動して頂き、そこで皆さん揃って訓練場所の片瀬中学校へ集合されました。訓練項目は例年通り①濃煙体験、②消火器操作体験、③バケツリレー、④簡易発電機操作体験、⑤濾水飲料体験、⑥防災機材展示見学、⑦避難スペース見学、⑧備蓄倉庫見学、⑨埋め込みトイレ見学、⑩炊き出し訓練、⑪仮設トイレ組立、⑫起震車体験、と全部で12項目に参加して頂きました。昨年との違いはAEDの救助訓練が無く、替わりに起震車で地震の揺れを体験して頂いた事でした。これには藤沢市の災害対策課の職員の方が懇切丁寧に説明して下さいました。もう一つは最後に藤沢市第2消防団、第3消防団のご協力を頂き消火放水訓練を見学できた事でした。今年の片瀬山防災訓練は怪我人も無く、無事終了出来ましたのも、藤沢市片瀬市民センター、災害対策課、南消防署、片瀬中学校、第2、第3消防団、の皆様方と訓練の段取りをして頂いた各丁目自治会会長並びに役員の方々のご協力の賜物と深く感謝申し上げますと共に厚くお礼申し上げます。
(防災訓練担当 泉谷尚信 3丁目)



防災訓練の様子：



避難訓練の後、参加者集合



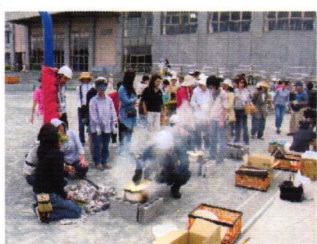
濃煙体験



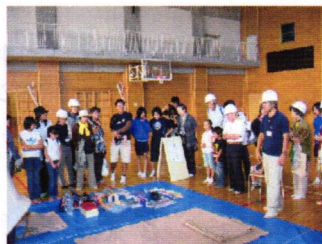
消火器操作体験



起振車体験



炊き出し訓練



避難スペース



片瀬消防団



片瀬中学校先生方

※防災会10月度幹事会で、反省・評価等の議論がなされ、各訓練項目の実施方法（バケツリレー、消火器操作など）の改善提案もあり、来年度は更に充実した訓練にしたいと考えています。



防災訓練を終えて：

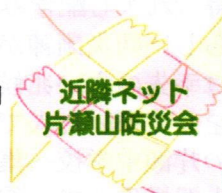
第四回片瀬山防災訓練が9月27日に行なわれました。天候にも恵まれて、住民の皆様、防災会役員、片瀬中学校・行政、消防団の皆様、合計440名の方々にご参加頂きました。この訓練は人数を集めるのが目的ではありません。片瀬山4700名の皆様が出来だけ早く一度以上体験をして頂くことが災害時に必ずお役に立つ、という信念で毎年訓練を行なっています。「安否確認と避難」これも災害対策だけでなく、片瀬山全体が暖かいご近所付き合いに包まれた街になって欲しいと願って、「近隣ネット」づくりも進めています。

片瀬山には自治会があり、防災会もあります。しかし、災害直後、本当に必要なのは、自分であり、ご近所の付き合いです。誰の為でもなく、ご自分の為の訓練です。

この事をよく理解頂き、今後ご協力をお願い致します。

終りにあたって、ご協力頂いた片瀬中学校、片瀬消防団第2・第3分団、市災害対策課、片瀬市民センター、南消防署の皆様方に厚く御礼申し上げます。有難うございました。

(防災会会長・岩本義久 3丁目)



(片瀬山防災会役員の皆さん)



防災ゼミナールのご案内：11月9日 各自治会防災担当者の研修会

昨年に引き続き、今年も11月9日に自治会役員、防災会幹事、行政関係者を対象に2回目の防災ゼミナールを開催します。震災時には片瀬中学が片瀬山地区の避難所になり、自治会役員が中心になって避難施設運営委員会が組織されます。

5つの自治会の役員は避難所運営を担う総務班、名簿班、食料班、物資班、衛生班、救護班、衛生班、情報広報班、防犯交通班の八つのグループに振り分けられています。防災ゼミナールは災害時に多くの住民がここで生活を余儀なくされる事態に備えて、自治会と防災会が協力して避難所の運営と地域復旧活動に対応できるように備える防災体制づくりの一環です。午前中は三つの防災講座、午後は、それぞれのグループに分かれて、ワークショップ形式で討議が行われます。(右写真は昨年度の風景)

(防災ゼミナール担当 佐藤英樹 5丁目)



防災の知恵：ペットのための防災対策・避難施設に連れて行けない、どうすればいいの？

災害発生時にはペットも被災者になります。ペットのためにも普段からの備えが大切です。

災害時に備えて必要なこと：愛犬の場合を考えてみました。

- ・首輪に迷子札：万が一、飼い主とはぐれた場合、これがないと再会することが難しくなります
- ・日頃のしつけ：「おいで」「待て」吼えないでいられること、ケージの中で静か待っていただける事など
- ・健康管理：一匹が病気を持っていると言った間に感染。ワクチン接種・狂犬病予防注射が必要です
- ・特徴メモ：名前、写真、生年月日、性別、種類、毛の色、特徴、登録番号、飼主の名前・電話など
- ・ペットの薬：持病の薬は1週間ほど準備しておく、心強い
- ・ペットの預け先：預け先があると安心です。親類知人・動物好きの人同士、「お互い様」の連携作り
- ・備えておきたい物：餌・飲用水、移送用具、鑑札・名札、薬、予備のリード、シーツやタオル、古新聞等

・・・災害は、人間だけでなくペットの心身をも傷つけます・・・



編集後記：防災訓練に参加された皆様、お疲れ様でした。ペットと暮らす皆様、備えは出来ていますか？編集委員は鈴木篤子、稲村みどり、本澤剛、仁科修二です。



発行：片瀬山防災会

〒251-0033 神奈川県藤沢市片瀬山3-22-9

電話・ファックス：0466-25-6739 (岩本義久)